

2017年5月1日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社丸井グループに「SMB Cなでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取:高島 誠)は、株式会社丸井グループ(代表取締役社長:青井 浩)に対し、「SMB Cなでしこ融資」を実施致しました。

「SMB Cなでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”( )し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、株式会社丸井グループに対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる上位評価の「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、株式会社丸井グループでは、以下のような取組みと実績を有しておられます。

女性活躍の重点指標として「女性イキイキ指数」を設定。「意識改革・風土づくり」と「女性の活躍推進」の2つの視点から、項目ごとに「見える化」を実施し、女性の活躍推進に関する進捗状況を管理。

女性の活躍推進に対する意識変革とマネジメントスタイルの変革に向けて、管理職を対象としたワークショップを継続的に実施。

仕事と育児等の両立支援として、5時間から7時間の間を30分刻みで選択が可能な短時間勤務制度や、終業時間を限定した「時間帯限定フルタイム制度」を提供。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、『多様性の推進』を経営方針の柱の1つに掲げ、生産性が高く革新を起こしやすい組織風土の確立をめざしています。『男女の多様性』はもとより、『年代の多様性』『個人の中の多様性』など、変化に強い人材を育成するために、グループ横断でキャリアを形成する仕組みや人が育つ風土づくり、誰もがチャンスを得られる環境の整備をすすめています。」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、2020年度までに、以下をコミットしておられます。

管理職以上に占める女性比率を17%以上にする。

ライフイベントを抱えても就業継続できる雇用環境を整備し「育児フルタイム復帰率」90%以上を目指す。

三井住友銀行では、「SMB Cなでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

( ) “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。